



横浜市、(株)日本政策金融公庫、(公財)横浜企業経営支援財団による「経営者講演会」を開催

# 資金なし、人材なし、技術なしの 会社がIPO<sup>※1</sup>を目指すまで

～ビジネスモデルよりも人材が全てと気づいた経営者の悪戦苦闘の14年間と今後の展望～

**半導体の外部検証業務(LSI 第三者検証サービス)・検証ツール(IPの開発)開発の  
 ベリフィケーションテクノロジー(株)代表取締役 竹内 秀人 氏にご講演いただきます。**

横浜市、株式会社日本政策金融公庫横浜支店及び公益財団法人横浜企業経営支援財団(三者)が締結した「横浜市内の創業・ベンチャー企業の成長と発展に関する業務協力協定<sup>※2</sup>」による取組の一環として、市内中小企業経営者の経営力強化を目的とした「経営者講演会」を開催します。

今回は、ベリフィケーションテクノロジー株式会社 代表取締役 竹内 秀人 氏をお招きし、企業経営に欠かせない「人材確保・育成」「資金調達」「マーケティング」等について、どのように乗り越えて成長してきたのか、ご自身の経験等からご講演いただきます。(詳細はチラシをご覧ください。)

日程	平成29年12月4日(月) 15:00~17:00(受付14:30~)
会場	公益財団法人横浜企業経営支援財団 7階大会議室 横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター7階
プログラム	15:00~16:30 講演会・質疑応答 16:30~17:00 三者による各種施策等の紹介
参加費用	無料
定員	先着50人(予定)
申込方法	(公財)横浜企業経営支援財団 経営支援部経営支援担当までお申込みください。 ●ホームページからのお申込み： <a href="http://www.idec.or.jp">http://www.idec.or.jp</a> ●FAXによるお申込み：045-225-3738 ●E-mailからのお申込み： <a href="mailto:keiei@idec.or.jp">keiei@idec.or.jp</a> ※FAX・Emailによるお申込みの際は、①氏名(フリガナ)、②会社名(団体名)、③住所、 ④電話番号、⑤E-Mailを記載してください。
主催	横浜市、株式会社日本政策金融公庫横浜支店、公益財団法人横浜企業経営支援財団

※1 「IPO」とは、自社の株式を証券取引所に上場し、一般投資家が売買できるようにすることをいい、一般的には「株式公開」といいます。

※2 「横浜市内の創業・ベンチャー企業の成長と発展に関する業務協力協定」について



平成26年5月に、横浜市、株式会社日本政策金融公庫横浜支店及び公益財団法人横浜企業経営支援財団は、横浜市内の創業やベンチャー企業の成長・発展を推進するため、資金調達支援や経営支援などについて相互に連携を強化することを目的とした「横浜市内の創業・ベンチャー企業の成長と発展に関する業務協力協定」を締結しました。

## お問合せ先

(「経営者講演会」全般に関するお問合せ) 経済局 金融課長 長谷川 政男 TEL045-671-2586  
 株式会社 日本政策金融公庫 横浜支店 中小企業事業 副事業統轄 金子 恭三 TEL045-682-1061  
 公益財団法人 横浜企業経営支援財団 経営支援担当部長 加藤 盛司 TEL045-225-3714

※ 本件は、経済記者クラブにも配付しています。

# 資金なし・人材なし・技術なしの 会社がIPO※を目指すまで

ビジネスモデルよりも**人材が全て**と気づいた経営者の悪戦苦闘の14年間と今後の展望

半導体の外部検証業務( LSI第三者検証サービス)・検証ツール( IPの開発)で成長！

半導体や半導体製造装置の研究開発や設計を行う会社が多い中、第三者による評価検証に着目し会社を設立。人材の確保・育成や資金繰り等に苦労した経験等について、「ベリフィケーションテクノロジー株式会社 代表取締役 竹内秀人氏」にご講演いただきます！

日時 2017年**12月4日**(月) 15:00-17:00 (受付14:30-)

【15:00～16:30 講演・質疑応答】

- ・優秀な技術者と営業さえ採用すれば成長できるという誤解が招いた創業期の失敗
- ・採算を本当に理解してくれる幹部社員の育成に七転八倒
- ・リーマンショックで受注が5分の1に、銀行からも見放され、さてどうしよう？
- ・世界を目指す技術と製品開発の開始
- ・日本だけでビジネスを考えるのではもう終わり、世界のどこに市場があるかを考える

【16:30～17:00 主催者から施策説明】

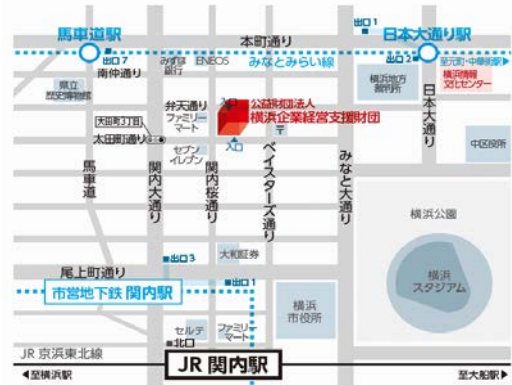
講師  
ベリフィケーションテクノロジー(株)  
代表取締役 竹内 秀人 氏

明治大学政治経済学部経済学科卒業後、(株)図研入社。営業としてプリント基板CADシステムの販売に従事。1996年半導体事業部門へ異動、EDA(半導体設計自動化ツール)の販売責任者として活動する中で半導体設計は今後設計よりも検証にかかる工数が増加することに着目し、検証を強みとするデザインハウスの設立を企画。2003年にベリフィケーションテクノロジー(株)を設立。代表取締役役に就任。第三者検証を専門に行う。特徴あるベンチャー企業として多くの電機、半導体メーカーと取引し、蓄積した技術を元に2013年性能検証ツール「VARON」を、2016年FPGAデバッガ「VSTAR」を販売開始。VSTARは「平成28年九都県市のきらりと光る産業技術」において表彰を受ける。



**会場** 横浜企業経営支援財団 大会議室  
(横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター7F)

- 【対象】 横浜市内の中小企業経営者、創業予定の方等
- 【定員】 先着50名(予定)
- 【参加費】 無料
- 【申込方法】 HP (<http://www.idec.or.jp>)、FAXまたはE-mailによる事前申込(E-mailでのお申込みの際は下記の記載事項をお知らせください。)
- 【問合せ先】 (公財)横浜企業経営支援財団 経営支援担当  
TEL:045-225-3714 E-mail:keiei@idec.or.jp  
手話通訳等の配慮が必要な場合には、11月24日までに申し出ください。



※「IPO」とは、自社の株式を証券取引所に上場し、一般投資家が売買できるようにすることをいい、一般的には「株式公開」といいます。

セミナー参加申込書 FAX 045-225-3738

会社名または団体名	TEL
(フリガナ)	
役職・氏名	E-MAIL
住所	

ご記入いただいた個人情報は、内部資料(参加者リスト)を作成する目的、横浜市・公庫及び財団からの各種案内を送付する目的のみに使用し、他の目的には一切使用しません。